

令和7年度 学校だより4月号	流山市立市野谷小学校 〒270-0137 流山市市野谷 283 番地 Tel 04-7158-2770 電話対応時間 7:30～17:30 https://schit.net/nagareyama/itinoyasyou/	 本校 web ページ QR
 学校と家庭、地域をつなぐ 市野谷だより		
発行日 令和7年4月7日		

よりよい人間関係づくり「絆」プロジェクト

校長 松山 秀行

春のあたたかな光に満ちあふれ、新1年生が真新しいランドセルを背負い、桜の木の下で多くの人が笑顔で写真に収めていました。いよいよ新年度、希望の春です。本校も新しい職員14名を迎え、また、全校児童数も昨年度より100名以上増えて556名でのスタートとなります。

さて、本日の始業式にて、今年度市野谷小の子どもたちとともに頑張っ取り組んでいく言葉として、「絆」という言葉を伝えました。この言葉は、友達を大切にし、互いを認め合い、絆を深め、いじめのない学校づくりを目指して取り組んでいく合言葉です。今年度は、「人と人」に重点を置き、子どもたちのよりよい人間関係づくりを目指し、「絆」を深めていくために「絆 プロジェクト」を教職員と子どもたちと重点的に行っていきます。

【市野谷小「絆」プロジェクト】

- ① 新1年生が保育園や幼稚園から学校生活にスムーズに移行できるよう、幼保小が連携し、「幼保小架け橋期プログラム」を作成し、今年度より実施。
- ② 毎週金曜日に、時間の長い昼休み(ロング昼休み)を設定し、子どもたちが友だちと楽しく過ごす時間を増やします。
- ③ 読書教育を推進し、読書による子どもたち豊かな心の育成。
- ④ 広い校庭で、全校みんなで遊び、笑顔あふれる活動の推進。
- ⑤ 異学年の子どもたちが、一緒に給食を食べ、また遊びを通しての交流。
- ⑥ いじめへの理解を深め、適切な対応がとれるよう「いじめ防止授業」の実施。
- ⑦ ICTを活用した「心の天気」をもとに、子どもたちへのあたたかな声かけ。
- ⑧ 「みんなでつくりあげる」を合言葉に、スポーツフェスティバルや学校行事。

など「絆」を深めるために何ができるか。よりよい人間関係づくりに向けて子どもたちと一緒に考え、取り組んでいきます。

学校と家庭で共に子どもを育てる 共育

保護者の方々より、子どもとの接し方や育て方について学校やカウンセラーへの相談が多くみられました。「親がどのような考えで子どもを育てていけばよいのか」多くの方が悩まれていることです。

そこで、子育てについて学べる機会を設けていこうと、4月22日(火)の授業参観前に講演会を設定します。講師は、順天堂大学国際教養学部・客員教授 土井 一博氏です。土井先生は著書の中で、子育てについての親の思いを大別すると①「親が望むような子どもに育てたい」②「子どもの思いをできるだけ叶えてあげられる親になりたい」の2つのタイプになると述べられております。子育てに対する親の考え方で子どもが変わる。そんなお話を聞かしていただけるとと思います。是非、授業参観前に本校体育館で行う講演会に足を運んでいただけたらと思います。